ECPL

壁の厚みや柱サイズを登録・変更する方法

文書管理番号:1265-01

Q.質問

壁の厚みや柱のサイズを自社仕様として登録したい。

壁厚み設定や柱自動配置で変更した内容を、次回も使用できるよう登録したい。

A.回答

壁の厚みや柱のサイズは、 (物件概要)の 3/4 ページ目 建物仕様にある「壁・柱設定」で初期値と して設定できます。また、 (物件概要)以外にも、 (プラン図)で配置済みの壁を「壁厚み設定」 で設定し直したり、 (柱自動配置)で自動配置した柱のサイズを一括変更したりできます。 設定した情報を追加登録することで、別の物件でも利用できます。

ここでは、

ここでは、

(物件概要)から壁の厚みや柱のサイズを初期値として設定する方法と、

ら壁の厚みや柱のサイズを一括変更する方法を説明します。





操作手順:初期値として設定・追加する方法

ここでは、新規プラン作成時に初期値として設定する方法を説明します。

- - * 画面左下の「計画概要」⇒「建物仕様」を順番にクリックします。
 - * 画面下にある、右から2番目の「〇」をクリックしてもかまいません。
 - * 「物件概要 建物仕様 3/4」の画面が表示されます。

物件概要 基本情	春報 1/4		×	物	件概要 建物仕	様 3/4
施主名	西泉 太郎	建築主現郵便番号			建物タイプ	木造根太レス仕様 マスター登録(M)
フリガナ	ニシイズミ タロウ	建築主現住所	Q		建物仕様	
プラン名	AD0070	建築主電話番号			壁·柱	既定値(壁厚み105mm、柱サイズ105mm) ~ 壁・柱設定(K)
営業担当	北村	コメント	^		外部仕上	外部917°一般 <
設計担当	南田				内部仕上	内部917°一般 ~
工法	在来 ~				基礎	ベタ基礎 ∨ ☑ 基礎パッキン工法
目標基準	長期僵良住宅墓準 (S) > 設定(S)				根太	根太ルス工法 ~
			v		☑ 建具部材	指定
7-8-e/m filet 30%			会社情報(C)	Ц.	▶ 玄関建具	オリジナル ~
9年10月日至X 110日日日	2 ▲ □ 中間階	建物タイプ	木造根太レス仕様 >		サッシ	オリジナル 〜
-DITLIN		床高·天井高	木造根太レス仕様 ~		ガラス	Low-E複屬カ [*] ラス ~
地下階	0 - ● 参照階(K)	軒高	木造一般仕様 ~		内部建具	オリジナル 〜
ロリフォーム機	総を有効にする 1)			A's3.00 今までの	までの建具のデータ管理方法と異なります。 建具データをご利用になられる場合は建具部材描定チェックを外してください。
既存図と計	面回の2つのプランを管理することができます。				サッシ内外色	● 同色 ○ 別色
E 238	ョクリックできます。	「石から	52番目の○をクリック		≪このページで設 ヽルブをご参照くカ	定する情報は、新規に配置する場合の初期値です。配置済みのデータに反映させる方法は、 ざさい。
< 建物高さ			ОК ‡руди Лиј(н)	[< 計画概要	
	<u>_</u>		12			

- ② 「建物仕様」の壁・柱項目にある「壁・柱設定」をクリック
 - * 壁・柱設定の画面が表示されます。
- ③ 変更したい壁厚を修正
 - * ここでは、「既定値(壁厚み 105mm、柱サイズ 105mm)」の内容を、以下のように変更します。

世 世 形元	壁·柱設定 ×
B β β 98 -18 58 1000000000000000000000000000000000000	 29. 柱清報 20. 20. 20. 20. 20. 20. 20. 20. 20. 20.
98-10 980000 42 10 42 10 52 12 52 12 52 12 53 10 54 12 55 12 50 13 50 10 50 10 50 10	<u>外壁 - 大壁</u>
	・ F: 厚み 0: 厚み 60 mm E:仕上 25 mm ・ C:仕上 ・ C: 内创(真堂) ・ C: 仕上 20 mm
	県壁-大壁 → 大整 → 大整 → 大整 → 大整 → 大整 → 大 ■ → ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓
	真壁 - 真壁 ↓ : : : : : : : : : : : : : : : : : : :
	ок <i>‡</i> туди лиј(н)



- ④ 「柱」タブをクリック
 - * 柱の設定画面が表示されます。
- ⑤ 柱サイズを変更
 - * ここでは、「既定値(壁厚み 105mm、柱サイズ 105mm)」の内容を、以下のように変更します。

	壁·在設定	×
	壁·柱情報 既定值(壁厚み105mm、柱サイズ105mm)	変更(C) 削除(D)
NEL 102 mm MHE 103 mm 11114 2.0 7101 500 mm 01144 2.0 7101 500 mm	壁 柱 ●建物全体指注 ○階層列指注 下	
944 0 mm 834 100 mm		
Mill 30 mm 141 462 mm ASSER Moving (condection)site() 0	[105] mm→ [120] mm	
	ビーFE 横幅 45 mm 縦幅 120 mm	
ок +702ы ли7(н)	- 陳柱 横幅 105 mm 縦幅 105 mm	
	☑ 間柱 横幅 30 mm ピッチ 455 mm	
	配置基準 ④ 中寄せ (両端の柱芯から割付) ○ 均容割付 ○ 片側の柱芯から割付 ○ 柱間の中心から割付 □ 真壁・真壁の場合は配置しない	
	ок ‡т	ンセル ヘルプ(H)

- ⑥ 「追加」をクリック
 - * パターン名称の画面が表示されます。
- ⑦ 名称を入力し、「OK」をクリック
 - * ここでは、名称を「仕様 A(壁厚み 120mm、柱サイズ 120mm)」とします。

パターン名	称	×
名称	仕様A(壁厚み120mm、柱サイズ120mm)	
	ОК	キャンセル

- ⑧ 壁・柱設定の画面で「OK」をクリック
 - * 建物仕様の壁・柱の設定が、追加した仕様に設定されます。

	E 11 . Mai 120 mm 110 mm
壁·柱設定	2.0 7 (3) - 1020 mm
壁・柱筒報 仕様A(壁厚み120mm、柱サイズ120mm) ✓	22 #14
壁 柱	400 103 mr 200 100 mm
 ● 建物全体指定 ○ 階層別指定 ☑ 管柱 	•••• •••• •••• •••• •••• •••• ••• ••• •••• ••• ••• ••• •• •• ••• •• •• •• •• ••
橫幅 120 mm 縦幅 120 mm	
□ 1° *1	ок Ŧr>セル ヘルプ(н)

堂・世頃朝 (住地A(営業5130mm, 世外ズ120mm)) 夏 モ

- 認知(A) 死死(C) 削除(D)



【参考】

追加した壁・柱情報の内容を変更したい場合は、追加した壁・柱情報を選択後、変更したい数字を 修正し、「変更」ボタンをクリックします。

更新についてのメッセージが表示されるので、「はい」をクリックしてください。

物件概要	×
?	壁・柱情報 仕様A(壁厚み120mm、柱サイズ120mm) を更新します。 よろしいですか?
	(はい(Y) いいえ(N)

⑨ 「OK」をクリック

概要 建物仕核	療 3/4		×
建物タイプ	木造根太レス仕様	~ マスター登録(M)	
建物仕様			
壁·柱	仕様A(墾厚み120mm、柱サイズ120mm)	~ 壁·柱設定(K)	
外部仕上	外部9イフ°一般	✓ 仕上設定(S)	
内部仕上	内部917°一般	~	
基礎	^*9基礎 ~ ☑ 基礎パッ	キン工法	
根太	根太レス工法 ~		
☑ 建具部材	指定		
玄関建具	オリジナル	~	
サッシ	オリジナル	~	
ガラス	Low-E複層ガラス	~	
内部建具	オリジナル	~	
A's3.00; 今までの疑	までの建具のデータ管理方法と異なります。 建具データをご利用になられる場合は建具部材:	着定チェックを外してください。	
サッシ内外色	● 同色 ○ 別色		
<このページで設け 、ルブをご参照くだ	定する情報は、新規に配置する場合の初期値で さい。	す。配置済みのデータに反映させる方法は、	
< 計画概要	建物高さ >	О О • О ок	キャンセル ヘルプ(H)

* プラン図から壁を入力する際の初期値として、追加した仕様が設定されています。

【参考】

建物タイプと関連付けて登録すると、建物タイプを選択した時点で、壁・柱の初期設定が指定した ものになります。

建物タイプと関連付けて登録する方法は、こちらをご覧ください。

[1115] 高さマスター設定ツールの使用方法

操作手順:入力済みの壁の厚み・柱のサイズを一括変更する方法

ここでは、入力済みの壁の厚みや柱のサイズを、一括で変更する方法を説明します。 既存プランを開き、 🖅 (プラン図)が開いている状態から説明します。

- ① □ (プラン図)のツールバーにある「設定」⇒「壁厚み設定」をクリック
 - * 壁・柱設定の画面の「壁」タブの内容が表示されます。

😨 7711(F)	編集(E)	表示(V) 配置	(D) 9-1	(T) 作目	⊠E-ト* (M)) 設た	É(S) 2/260(N) ∧02°(€															
5	C +	. 🔿	0	Ð	8, 3 8, 3		0° IJyk (cz.]	4	11	-	-	I	23	Å Å						
721110	リトック移動	削除	窓指定	X° -4	表示拡大		グリッド編集(H)		9-	>読込	\$20°U9F°	線分にな	97° 0° 99 ۴	編集	表示部材	文字一括変更						
=	1 🕅	•					寸法線(S)		L					1 🗗	5							
0190x21-			1	差入力 アシス	<u>としていた。</u> 1411日 14111日 1411 1411 1411 1411 141111 141111 141111 141111 141111 141111 1411111 1411111 14111111	Ñ	文字一括変更(J)		E	空り壁	斜下り壁	R下り壁	全間口 半	壁 ふかし	/ 壁幅変)	史 外部腰壁	外部下り壁	外部登り壁	外部斜下り壁	外部R下り壁	★*-チ壁	外部膜壁+
							余索範囲(Δ)			璧·	柱設定											×
	画像出力						「反示範囲(A)… 盾占総動(A)				壁・柱信銀	照定值	「壁屋み105r	nm、柱サイ	ズ105mm	0		~ 1	当加(A)	変更(C)	削除(D)	
部屋	平面図図						今休回(P)		L		-					,					(1)()(=)	
1	Δa						王神四(八)		F	1	至 往											
建具	文字						▲ 」(2) 画面拡大率(M)				外壁-大	壁		C:仕上 (B:下地		가별 고 ~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~						
	100						画面通動(D)				1	~ ~ ~ ~ ~	FA -	A:厚み		A-E3		52.5				
出窓	寸法線											() () () () () () () () () ()	4付け)	D:序の E:仕上		D. T.		15 mm	o.# h	10		
	۲						表示部材(B)		F					0.44 h		B: L-10		15 mm		10	mm	
PSECAPOR	1000						1/50図面設定(V)) -7			外壁-具	壁		能描		図 内側(大)	(F)		11	細設定(S)		
210 /(*1)771j-	书》 補助線						1/100窓園設定(U)	<u> </u>						A:厚み SF:厚み 二		D:厚み		52.5	E:(† F	25		
	m						壁厚み設定(X)							`G:住上				mm			mm	
階段	リアルタイム3D						住上日勤設定(Q)		E							☑ 内側(真	E)		a			
Ē						1	オング リット (F)	Ctrl+F	L		大壁-大	壁		,):仕上		F:厚み		15 mm	G:f±上	20	mm	
8	面積算定						λナッフ°(Ρ)		۲M				×	1:躯体厚		☑ 充填断剂	1					
14	-						建具設定(T)		•					门:住上		H:厚み		50 mm	位置 🔘	内付け 〇夕	付け	
	面積表						入力時寸法表示(E)				真壁-大	壁				表現	<u>AAAA</u> r	ゆ-ン1 ~				
付属品							部品配置アシスト設定(I)		ł					/L:HIII -K:駆体厚+	2	内壁						
							通り芯(N)							I:躯体厚÷	2	☑大壁						
化粧部材							耐力壁設定(W)		h		吉時 吉	8¢				I:躯体厚		105 mm	J:仕上	25	mm	
							自動生成部材(K)		Н		吴奎三吴	ΞŦ.		/∟:住上		☑ 真壁						
2D95#"#							引出線移動モード(L)		•					K:躯体厚		K:躯体周	1	30 mm	L:住上	20	mm	
評							部屋色変更(C)		Ľ					`L:仕上								-
							矩形配置と連続配置の併	用(Y)	L													
							文字、寸法線の同時生成	設定(3)	F									ОК	+172	セル ^	JJプ(H)	
							ツールバーの初期化(1)		F													
							収納率設定(2)															
		<									i			i.	i							~
		画面切替	7	ラン 🔢	[] 1/100 ⁴	Fair	1/50平面図	X -7606.3	Y	585	i9.9 L		D									
									_													

- 2 壁・柱情報で、変更したい仕様を 選択
 - ・直接サイズを変更してもかま
 ・いません。
 - * ここでは、P.2~の操作で登録
 した「仕様 A (壁厚み 120mm、
 柱サイズ 120mm)」を選択し
 ます。
- ③ 「OK」をクリック

壁・柱情報 仕様A(壁厚み120mm、柱サイズ120mm))	~	i	助(A)	変更(C)	削除(D)
壁柱		0	5			
外壁-大壁 Sitta	外壁 ☑ 外側	2				
<u>А:</u> <u>Ф</u> <u>Ф</u> <u>А:</u> <u>Г</u> <u>Ф</u> <u>Ф</u> <u>Ф</u> <u>Ф</u> <u>Ф</u> <u>Т</u> <u>Т</u> <u>Т</u> <u>Т</u> <u>Т</u> <u>Т</u> <u>Т</u> <u>Т</u>	A:厚み	60	mm			
H:充填調熱 厚み (内付け) E:仕上	B:下地	15	mm	C:仕上		10 mm
	☑ 内側(大壁)				詳細設定(9	5)
F:厚み	D:厚み	60	mm	E:仕上		25 mm
G.111	☑ 内側(真壁)					
大壁-大壁	F:厚み	15	mm	G:仕上		20 mm
	□ 充填断熱					
1:住上	H:厚み	50	mm	位置	◎ 内付け	○外付け
真壁-大壁	表現	ለ%-ን1	\sim			
K.駆休厚÷2 I:服休厚÷2	内壁					
1:仕上	□大壁	120		2.44 h		25
真壁-真壁	1:船体厚	120	mm	JULE		20 mm
	ビ 典型 K:躯体厚	30	mm	L:仕上		20 mm
	(3 —		_		
			ЭК		キャンセル	へルプ(H)



⑤ メッセージが表示されるので「OK」をクリック



* 選択した仕様の壁の厚みに変更されます。

【注意】

物件概要では「壁・柱設定」から、壁と柱を同時に設定・編集することができますが、プラン図か らは、壁と柱は別々に設定します。

壁は「壁厚み設定」から、柱は「柱自動配置」から設定してください。

それぞれで設定した内容を物件に反映させてから、追加・変更を行うことになります。

⑥ 【(柱)の 【(柱自動配置)をクリック

* 壁・柱設定の画面の「柱」タブの内容が表示されます。

- ⑦ 壁・柱情報および設定内容を確認
 し、「OK」をクリック
 - * P.5 操作②で、壁・柱情報の仕様を「仕様 A (壁厚み 120mm、 柱サイズ 120mm)」を選択しているため、同じ仕様が表示されています。

壁·柱情報	仕様A(壁厚み120m	nm、柱t	ナイズ120	imm)		~追加	(A)	変更(C)	削除([
壁柱									
 建物全体 	指定 〇 階層別期	旨定							
☑ 管柱									
横幅	120	mm	縦幅	120	mm				
∏t°n∓	~ 20	No. 11 - 1 - 2	8912	1820	1				
	2,0	5.00F.	142714	1020	mm				
☑ 半柱									
横幅	45	mm	縦幅	120	mm				
□ m++									
	105		2546	105					
136.98	100	mm	441.500	100	mm				
☑ 闇柱									
横幅	30	mm	t°∀₹	455	mm				
配置基	進 🔘 中寄せ(両	端の柱芯	から割付)					
	 ○ 均等割付 ○ 比例の### 	あたません							
	 ○ 片間の中心 	から割り から割付							
	□ 真壁-真壁の	り場合は	記置しない	a.					



- ⑧ メッセージが表示されるので、「はい」をクリック
 - * 柱自動配置で配置済みの柱は、設定した柱サイズに一括変更されます。
 - * 手動で配置している柱は、柱自動配置で柱サイズは変更されません。



【参考】

メッセージに表示される内容は、以下の通りです。

- ●はい:柱自動配置で配置した柱をすべて削除し、壁・柱設定でチェックを付けた柱のみ再度自動配置します。手動で配置している柱は残ります。
- ●いいえ:壁・柱設定でチェックを付けた柱のみすべて削除し、再配置します。チェックが付いていない柱や手動で配置している柱は、削除または再配置の対象外のため残ります。
- ●キャンセル:自動配置を実行せず終了します。

【参考】

プランの入力途中で、物件概要の「壁・柱設定」から「壁・柱種類」を変更しても、入力済みの壁 の厚みは変わりません。そのため、プラン入力途中で物件概要の「壁・柱設定」から「壁・柱種類」 を変更すると、「壁・柱種類」変更前と変更後の壁の厚みが混在することがあります。 複数の壁の厚みが混在すると、3D パースで壁に段差ができたり、平面詳細図で壁に段差ができた りします。この場合、プラン図で「壁厚み設定」を行うことで解消します。 詳しい操作方法は、こちらをご覧ください。

[1267] 3D パースや 1/50 平面図で壁の段差を解消する方法